



ひとなる



白川を愛し、たくましく心のあったかい子を育む美濃白川

鍛えの場・芽生えを培う場・やすらぎの場・広がり

平成29年度町内小中学校卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます



白川中	黒川中	佐見中			
42	11	11			
白川小	白川北小	蘇原小	黒川小	佐見小	
11	8	21	13	6	
白川保	白川北保	蘇原保	黒川保	佐見保	光の子保
7	7	1	9	7	15



卒業
よめよう!

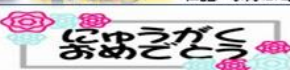
3月7日(水)に町内3つの中学校、3月23日(金)には町内5つの小学校で卒業式が行われ、それぞれ次のステージに向けて、第一歩を踏み出しました。小学校の卒業式では、晴れやかに堂々と入場する姿や卒業証書を受け取る凛とした眼差しから、6年間の大きな成長を感じました。在校生の児童たちも心のこもった言葉や合唱を卒業生に贈りました。中学校の卒業式は、義務教育を修了する卒業生たちの誇りと自信に満ちた表情や今まで自分を支えて下さった人への感謝、そして今まで共に生きてきた仲間との別れから、感動的な時間を創りました。64名の卒業生は、新しいステージで、ふるさと白川で培った力を思う存分発揮し、将来の夢の実現に向けて、羽ばたいてほしいと思います。

また、3月24日には光の子保育園、3月26日には町内公立保育園の卒園式が行われました。可愛らしくも逞しく見える表情の園児達が、小学生への憧れを抱いて卒園しました。



離任式～先生方との別れ～
3月26日に各学校で離任式が行われ、白川町内では、32名の先生方との別れが執りました。本当にお世話になりました。新天地でもがんばって下さい。

白川中	黒川中	佐見中
41	13	6



白川小	白川北小	蘇原小	黒川小	佐見小
6	7	17	9	7



白川保	白川北保	蘇原保	黒川保	佐見保	光の子保
28	17	9	36	18	45

保育園については、全園児の人数になります。(入園年齢が異なるため)

白川町内入学式 入園式のご案内

《町内中学校》平成30年4月9日(月) 午後
※佐見中学校は午前開催
《町内小学校》平成30年4月9日(月) 午前
《町内公立保育園》平成30年4月6日(金) 午前
《光の子保育園》平成30年4月5日(木) 午前



白川町教育夢プラン

白川町第5次総合計画(2011~2020年度)

「水源の里の恵みいっぱい 活力みなぎる人たちが暮らすまち 美濃白川」

教育から見ためざす町の姿

＜白川を愛し、たくましく心のあったかい子を育む美濃白川＞



めざす子ども像

- ◇ 求め学び磨く楽しさを知る子
- ◇ 「共生」を心に刻み歩める子
- ◇ ふるさと白川を愛する子

《基本方針の三本柱》

- ・ 0歳から15歳までの一貫教育の仕組みと内容の創造
- ・ 存在感あふれる白川の子どもと保育園・学校の創造
- ・ 子どもの豊かな成長に貢献できる家庭や地域社会の創造

学校 (鍛えの場)

めあてをもち、継続・反復・活用・挑戦

- ◇ 「志の芽」と気骨の育成
- ◇ 教科の基礎基本の修得
- ◇ 人間関係の基礎基本の修得
- 師たるを自覚し、自己研鑽する教師



家族 (やすらぎの場)

団らん、食卓、共同体験、安定感

- ◇ 愛の体感と自己肯定感の体得
- ◇ 人間関係の基礎基本の体得
- ◇ 基本的な生活習慣(心と体)の体得
- 子育ての喜びを味わい歩む親



保育園 (芽生えを培う場)

人や自然に浸る体験、安定感

- ◇ 豊かな感性・創造性の土台を培う
- ◇ 人間関係の基礎基本の習得
- ◇ 基本的な生活習慣(心と体)の習得
- 本物の親への成長を支援する保育士



保健事業・乳幼児期家庭教育学級

子育てに欝びと自信を育む場

- ・ 親、家族の役割と欝びの喚起
- ・ 乳幼児に愛の体感と自己抑制力の育成
- ・ 子育てのネットワークの充実



地域 (広がり)

文化活動、スポーツ活動、子ども会活動などでの人や自然の広がり

- ◇ 知的な好奇心や追従力を磨く
- ◇ 人間関係づくりの拡大
- ◇ 育ちの原点「ふるさと」を心に刻む
- 子育て応援団を自覚する地域住民



次代への還元をめざす生涯学習 次代のための豊かなふるさと創り 次代につなぐリーダーづくり

平成30年度白川町の教育活動がスタートします。今年度も、教育から見ためざす町の姿を『白川を愛し、たくましく心のあったかい子を育む美濃白川』とした『白川町教育夢プラン』のもとで、保育園、小中学校、家庭、地域が協力して、子ども一人ひとりの成長を求めて取り組めます。

昨年度から話題にしてきた『今後の教育環境』についても、いろんな立場からの考え方がありますが、最終的には、これからの白川町を担う『子どもたちの未来』を観点に考えていく必要があります。今年は、その方向性を定める大切な年でもあります。町民の皆様方のご理解やご協力をお願い申し上げます。